

## 第2回図書館懇談会 配布資料

### 1 検討対象地について

防災性、補助事業の活用可能性、他施設との連携等を総合的に判断。

候補地として、益子町役場周辺の土地区画整理事業地内は新築で、中央公民館は増改築で検討を進める。

### 2 施設規模の検討及び機能について

延床面積は約 2,300 m<sup>2</sup>を想定。うち、図書スペースは 1,500 m<sup>2</sup>を想定。

施設構成は開架、閉架、学習スペース、交流スペース、多目的スペース、カフェスペース等を想定。

### 3 比較検討のための図面の設定 ※図面はスライドを参照

益子町役場周辺（区画整理地内）平屋新築案を A 案、町民センター2階建て増築案を B 案とする。

### 4 建設地選定にあたっての基本的な考え方

- (1) 事業効果を考慮した位置か (2) 町民の利便性を考慮した位置か  
 (3) 事業の経済性を考慮した位置か これら3つの考えに基づき、建設地を選定していく。

### 5 検討対象地の比較検討

- (1) 基本構想に示される4つの基本方針における拠点的功能の実現に適しているかを評価する。

A案、B案のどちらの候補地においても基本方針の実現が可能であると判断。

- (2) 町民の利便性を、アクセスのしやすさ、駐車場台数などの条件から各候補地を評価する。

評価項目		A案 区画整理地内	B案 町民センター内
町民の利便性	アクセス	県道141号線から約100m バス停留所（栗崎）から約300m	国道294号線沿い約300m バス停留所（町民センター前）から約200m
	駐車場	約50台 ※近隣に町営駐車場約200台	約100台（町民センター内約300台） ※イベント時はすべての駐車場の満車が予測されるので、図書館専用駐車場の確保が必要

- (3) A案、B案における建設費、維持管理費等を含むライフサイクルコストについて、各候補地で必要と見積られる費用負担の比較検討を行い、事業の経済性を評価する。

	A案 区画整理地内		B案 町民センター内				
建設費	1,860,748千円		1,202,651千円		〈参考〉A案の場合における 町民会館施設維持費		
図書館運営費	2,669,000千円		1,869,000千円				
施設維持費	20年時更新	452,000千円	長寿命化	1,180,772千円		長寿命化	1,407,718千円
			20年時更新	1,098,000千円		20年時更新	874,000千円
合計金額	4,981,748千円		5,350,423千円			合計金額	2,281,718千円

- ・ A案は、新設のため、建設面積が多くなり、建設コストが高くなるが、設計の自由度が高い。
- ・ B案は町民会館部分への増改築のため、建設コストが低くなるが、設計の自由度には制約がある。
- ・ 図書館は会計年度任用職員のほか、正職員2名の配置を想定しており、B案の場合、正職員を兼務とすることで、人件費の抑制が可能。
- ・ 鉄筋コンクリート造の場合、長寿命化改修を行うことで80年を耐用年数と想定。町民会館に増築した場合、長寿命化改修を一括で行うため、個別に事業を実施するよりも効率的な整備が可能。増築後、既存部分の耐用年数を41年（令和4年11月現在）とする。
- ・ 両候補地ともに、都市構造再編集中支援事業の活用可能性があり、当該補助事業を活用した場合、建設費にかかる費用負担の低減が見込まれる。